

JALグループ、「安全アドバイザリーグループ」を設置！

～社会からの信頼回復を目指して～

2005年8月2日

第 05049号

JALグループは、社外有識者からなる「安全アドバイザリーグループ」を設置します。今週中にも第1回の会合を行い、本年中に社会からの信頼を回復するための提言をいただくことをお願いします。

「安全アドバイザリーグループ」は柳田邦男氏を座長とし、ヒューマンファクター、失敗・欠陥分析、組織運営・文化、安全等に幅広い知識、経験を有する5名の社外有識者から構成されています。「安全アドバイザリーグループ」には連続したトラブル事例、グループ内各部門からのヒアリング等によりJALグループを多方面から精査・分析していただいた上で、JALグループがより高い安全水準をもった企業として再生し、社会からの信頼を回復するための提言を行っていただきます。

JALグループは「安全アドバイザリーグループ」の提言を真摯に受け止め、対応策を検討します。また、既に開始している安全体制の再構築への具体的取り組みをこれからも継続して行っていきます。

以上

添付:「安全アドバイザリーグループ」メンバー

(添付) 安全アドバイザー・グループ メンバー

氏名	現職	略歴	専門分野	主な著書
柳田邦男	ノンフィクション作家・評論家 「命の危機」をテーマに戦争、災害、事故、公害、事件、病気と医療に関するドキュメンタリーな著書・論評	1936年栃木生まれ 東京大学経済学部卒業 NHK入局 退職後ノンフィクション作家	事故や災害等の「クライシスマネジメント」に関する著書・論評	『この国の失敗の本質』『マッハの恐怖』『事故調査』『航空事故』
畑村洋太郎	東京大学名誉教授 工学院大学教授 畑村創造工学研究所代表 文部科学省 「失敗知識活用研究会」 実行委員会統括	1941年東京生まれ 東京大学大学院修了 工学博士 66年日立製作所入社 83年東京大学工学部教授	ナノ・マイクロ加工学 知能化加工学 創造的設計論 失敗学	『失敗学のすすめ』『失敗を生かす仕事術』『決定版 失敗学の法則』『設計の方法論』『続々・実際の設計－失敗に学ぶ』『直観でわかる数字』
鎌田伸一 (予定)	防衛大学校 公共政策学科教授	1947年生まれ 上智大学大学院修了 経済学修士 83年スタンフォード大学研究員	組織論、経営学	『失敗の本質－日本軍の組織論研究』『「あいまい性」と作戦指揮』『軍事組織と経営学・組織論』
芳賀繁	立教大学文学部心理学科 教授 国土交通省「公共交通に係るヒューマンエラー 事故防止対策委員会」アドバイザーグループ JR西日本「安全諮問委員会」委員	1953年生まれ 京都大学大学院心理学専攻修士課程修了 博士（文学） 国鉄労働科学研究所、JR総合技術研究所 95年東和大学	産業心理学 交通心理学 人間工学	『失敗の心理学-ミスをしない人間はいない』『失敗のメカニズム-忘れ物から巨大事故へ』『メンタルワークロードの理論と測定』
小松原明哲	早稲田大学理工学部経営システム工学科 教授 経済産業省産業構造審議会委員 日本学術会議安全工学専門委員会委員等	1957年東京生まれ 早稲田大学大学院理工学研究科博士課程修了 博士（工学） 早稲田大学理工学部助手 88年金沢工業大学講師、助教授、教授	人間生活工学	『人間工学ハンドブック』『ヒューマンエラー』『エンジニアのための人間工学』『対話型システムの認知人間工学設計』『ワークショップ人間生活工学』